

訪問看護メモ

ご利用ですか?! 各種助成のこと

日頃お使いになるオムツ（リハビリパンツを含む）など、助成サービスを利用することで、かなりの負担軽減になる場合があります。区によって受けられる条件や負担割合などが異なり、たとえばオムツの助成でいうと、新宿区では「要介護4、5の方」が対象ですが、渋谷区では「65歳以上で要介護以上の方」が対象です。他に寝具乾燥サービスや理美容サービスといったものもありますが、寝たきりの方などには必要なサービスと感じます。ご本人、また介護をなさっている方は日頃の生活でお困りになっていることがありましたら、どうぞ私共スタッフに、お気軽にご相談下さい。使えるサービス、お困りのことが解決するサービスがひよっとするとあるかもしれません。介護保険の認定が下りている方は、住宅の改修も申請することができます。お風呂の浴槽取り替え、段差をなくしスロープ化、和式トイレを腰かけ便座に、といったことが可能です。詳しくは当ステーションまでお問い合わせください。

ある日のスタッフ便りより

Nさんは、ひとりでの歩行が難しく、訪問時には入浴介助やお薬のセット等を行っています。外出は月に一回の通院時のみで、ご家族の付き添いで何科も巡る1日仕事です。「ねえ見て〜」と嬉しそうに両手に大事に持っておられるのは、ハナミズキの紅葉〜そして、一緒に見せて頂いたのは、赤い実の付いたハナミズキの描かれたお葉書でした。以前、好きでご購入なさったものだそうです、あまりにそっくりに描かれており驚きです!! 大学病院で拾ってこられたハナミズキの紅葉〜通院時の僅かなときに。Nさんの豊かな心を感じます。共に喜び驚く、そんなNさんとの秋冬です。



www.npoinochi.org

(NPOいのちホームページにてスタッフ便り随時更新しています)



NPOいのちは「いのち」に関わること、真にひとが豊かに生きるための活動を行っています。NPOいのちは1998年阪神大震災以降、現地のボランティア活動と並行し、災害復興支援のために生命の危機管理として感受性を養ういただきん（本名斎藤忠光）氏のチャリティコンサートを全国で行いました。その時学んだことを生かし、介護、医療の支援や災害時の救援に関する事業を行い、医療、福祉の増進を通じ、人がより良く生きられる社会の形成に寄与することを目的とした特定非営利活動法人です。NPOいのちは2001年から2005年まで、在宅ターミナルケアを専門としたサポート活動を行い、その後、2009年10月に訪問看護ステーションを立ち上げました。

NPOいのち訪問看護ステーションでは、利用者の方のお気持ちをを中心に、人間の生きること、死を見つめること、かけがえのないひとりの生命、人生に向き合い、大事にすること・・・ NPOいのちならではの支援に、今後も積極的に取り組んでまいります。